

来て見てだより

県施設の催しご案内

■**県立美術館本館**(熊本市) ☎096-352-2111
http://www.museum.pref.kumamoto.jp/

平成20年1月27日(日)まで 世界遺産ナスカ展

～地上絵の創造者たち～
ナスカの地上絵を作った人々の驚くべき文化の謎に迫ります。有料：一般「ハチドリ」の地上絵 義井豊撮影 1,200円、大学・高校生800円、中学生以下無料(前売り券・団体料金有) 休館：月曜日(祝日の場合は翌日)、12月25日(火)～平成20年1月1日(火)



■**伝統工芸館**(熊本市) ☎096-324-4930
http://cyber.pref.kumamoto.jp/kougei/

12月18日(火)～24日(月・休) 第2回 人吉・球磨 村のかじや展

家庭刃物や農山林刃物など、人吉・球磨地域の工芸家による手作り刃物の展示即売会。無料。

■**県立図書館**(熊本市) ☎096-384-5000
http://www.library.pref.kumamoto.jp/

平成20年1月20日(日)まで たのしい絵本展「世界の絵本展」

絵本を通して、世界の国々に対する理解を深めよう。無料。休館：火曜日、12月28日(金)～平成20年1月3日(木)

■**くまもと県民交流館パレア**(熊本市) ☎096-355-4312
http://www.parea.pref.kumamoto.jp/manabi/index.html

平成20年1月26日(土) 10:00～17:00 生涯学習フェスティバルinパレア

国語学者金田一秀穂(ひでほ)さんの講演会や生涯学習関係機関・団体の活動紹介、体験学習コーナーを開催します。無料。＊講演会のみ申込要 定員：300人(抽選) 申込：電話 申込期限：平成20年1月16日(水)

■**県立劇場**(熊本市) ☎096-363-2233
http://www.kengeki.or.jp/

12月21日(金) 19:00開演 REVO・TRAP(レボ・トラップ)

日本を代表するタップダンサー「RON×II(ロンロン)&SUJI(スジ)」による公演。 有料：全席指定2,000円 ※高校生以下、障害のある方は半額 ※未就学児の入場不可

■**農業公園(カントリーパーク)**(合志市) ☎096-248-7311
http://www.country-park.jp/

平成20年1月6日(日) 10:00～ 新春たこあげ大会

広大な芝生広場で、たこ作り教室やたこあげ競争などを開催します。有料：材料費200円 入園料：大人100円、高校生以下無料

■**装飾古墳館**(山鹿市) ☎0968-36-2151
http://www.kofunkan.pref.kumamoto.jp/

平成20年2月9日(土) 13:00～16:00 縄文の布づくり

縄文時代の編み方でオリジナルコースターを作ろう！ 有料：材料費200円 定員：20人(先着順) 対象：親子 申込：電話 申込期限：平成20年2月6日(水)

■**グランメッセ熊本**(上益城郡益城町) ☎096-286-8000
http://www.grandmesse.jp/

12月29日(土)～30日(日) 9:00～16:00 歳末くまもとの市2007

県内各地の活気ある朝市・物産館などが大集合！入場は無料。

■**環境センター**(水俣市) ☎0966-62-2000
http://www.kumamoto-eco.jp/kankyocenter.html

平成20年1月23日(水) 10:00～16:00 水俣湾史跡めぐり

環境復元した水俣湾やその周辺を見学し、環境保全と公害について考えます。有料：1人1,500円 会場：水俣湾およびその周辺 定員：40人(抽選) 申込：FAX(0966-62-1212)、はがき(〒867-0055 水俣市明神町55-1)、電子メール(center@kumamoto-eco.jp) 申込期限：平成20年1月13日(日)

■**菊池少年自然の家**(菊池市) ☎0968-27-0066
http://www.higo.ed.jp/ws/kikuchij/

平成20年2月2日(土) **ワカサギ釣りに挑戦**

釣りを通して親子の触れ合いを深めませんか。 有料：1人600円程度 定員：12家族(抽選) 対象：小・中学生を含む家族 申込：電話 申込期間：平成20年1月4日(金)～18日(金)

■**豊野少年自然の家**(宇城市) ☎0964-45-3855
http://www.higo.ed.jp/ws/toyonoy/

平成20年2月2日(土)～3日(日) [1泊2日] 家族でリフレッシュ!

～森林浴、火おこし体験、木工品作り～
いろいろな体験を通して家族のきずなを深めませんか。 有料：1人2,600円程度 定員：10家族(40人程度)(先着順) 対象：小・中学生を含む家族 申込：電話 申込期間：平成20年1月13日(日)～27日(日)

■**天草青年の家**(上天草市) ☎0969-56-1650
http://www.higo.ed.jp/ws/amakusay/

平成20年2月2日(土)～3日(日) [1泊2日] ナイトウォーク・イン天草

天草の夕日を眺めるクルージングと、満天の星空を楽しむナイトウォークに参加しませんか。 有料：1人2,000円 定員：50人(先着順) 対象：家族(子どもだけで参加の場合は小学4年生以上) 申込：電話 申込期間：平成20年1月20日(日)～27日(日)

■**あしきた青少年の家**(葦北郡芦北町) ☎0966-82-3092
http://www.higo.ed.jp/ws/asikitay/

平成20年1月26日(土)～27日(日) [1泊2日] 冬大好き!仲良し集合

冬の芦北を舞台に海鮮鍋料理や創作活動、クルージングなどを楽しみます。 有料：1人3,500円程度 定員：100人程度(抽選) 対象：家族、小グループ 申込：電話、FAX(0966-82-3094)、はがき(〒869-5454 葦北郡芦北町鶴木山)、電子メール(ashikita@pref.kumamoto.lg.jp) 申込期間：12月22日(土)～平成20年1月12日(土)

■詳しくは、各施設まで直接お尋ねください。

国指定史跡 「鞠智(きくち)城跡」

熊本県立装飾古墳館 館長 大田 幸博



国指定史跡「鞠智城跡」(山鹿市・菊池市)

今年、熊本城築城から四百年目に当たり本丸御殿の復元に合わせて、数多くの記念事業が行われました。では、熊本県が国営公園化を目指している古代山城の鞠智城は、築城何年目に当たるのでしょうか。区切り

の良い年数が近年に巡ってこないのでしょうか。鞠智城は、古代国家が作成した歴史書にも記された由緒正しい遺跡です。でも不思議なことに『続日本紀(しょくにほんぎ)』に「六九八年、鞠智城は、大野城と基肄(きし)城と共に修理された」とあるのみで、築城年代を示す記事がありません。

このことに関して、謎を解く鍵は『日本書紀』にあるといわれています。「大野城と基肄城が、六六五年に築城された」との記事がポイントです。つまり両城は、築城から三十二年目に修理されたことが分かります。この年数は、地中の柱が腐る時期と一致します。

そうすると、鞠智城が築城された年代は、修理時期からの逆算で、六六五年とする見方が有力になります。年明けの平成二十年は築城千三百四十二年目になります。でも、区切りの良い年は七年後となり、熊本城のようにうまいきません。

そこで県では、「東アジアを見つめた古代日本『鞠智城』」とのキャッチフレーズを掲げて、鞠智城の国営公園化運動を大々的に展開しています。鞠智城歴史公園のさらなる施設の充実のために、ぜひとも必要な取り組みです。

県民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

県広報のご案内

広報誌

「県からのたより」●偶数月発行

「点字版・録音(音声)版」広報誌

●「県からのたより」の点字版、録音(音声)版。詳しくは、熊本県点字図書館まで

☎096-383-6333 FAX 096-384-7821

テレビ ※特別番組などによる放送時間の変更あり

RKK「くまもとけんけんパ」

●毎週日曜日 18時24分～30分(字幕入り)

KKT「熊本・元気モン」

●毎週火曜日 21時54分～22時(手話入り)



ラジオ

RKK「ふれあいくまもと」

●月～金曜日 10時25分～28分

FMK「県庁ダイアリー」

●月～金曜日 16時25分～28分



メールマガジン

「気になる!くまもと」毎週木曜日 無料配信中

●熊本県の魅力や最新情報などをいち早く「電子メール」と「専用サイト」でお届けしています。

●お申し込みは、次のアドレスからどうぞ。

http://www.kininaru-k.jp/

県広聴制度のご案内

知事への直行便

●県政へのご意見・ご提案を受け付けています。専用封筒と便せんは、市役所・町村役場をはじめ公共施設などに置いています。また、熊本県ホームページの「ようこそ知事室」の「知事への提言広場」から電子メールでのご意見も受け付けています。

県政パブリック・コメント手続

●県民生活に関係の深い計画などを策定する際に、案の段階で、期間を設けてご意見を募集しています。詳しくは、熊本県ホームページをご覧ください。